

(情シ 4)
令和 2 年 5 月 13 日

都道府県医師会
情報システム担当理事 殿

日本医師会
常任理事 石川 広己

経済構造実態調査の事前周知について(補足)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。今般の新型コロナウイルス感染症へのご対応など、ご尽力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、表題の件につきましては、既に日医発第 1282 号(情シ 75)(令和 2 年 3 月 31 日付)」にて、2020 年 6 月に「経済構造実態調査」を実施する旨の事前周知をいたしました。

本調査は、統計法に基づき実施される基幹統計調査であり、本来、報告の義務がある調査となっております。

しかしながら、日夜、一般診療に加えて新型コロナウイルス感染症の対応をいただいている医療機関におかれては、回答など出来ないというのが実情であると考えます。

そこで、このような状況下における調査のあり方等に関しまして、改めて確認を行いました。その結果、基幹統計調査である本調査を止めることは出来ないものの、医療機関のご対応に関し、別紙の通り事務連絡が発出されることとなりました。

内容に関しましては、現時点での考え方とした上で、①個々の事情に可能な限り柔軟に配慮する。②調査票等を送付する際には、その時点での情勢を踏まえ、日本医師会に対し相談を行う。③調査対象の医療機関に対しては情報の提供、説明等を丁寧に行う。その際には、相談(回答時期に関することも含む)も随時受け付ける。と、いたしました。

日本医師会は、今後の状況も踏まえ、担当部局と議論を行って参る所存であります。

つきましては、現状における対応の方向性についてご案内いたしますので、ご了解いただきますようお願いいたします。

敬具

事務連絡
令和2年4月24日

公益社団法人 日本医師会 御中

総務省統計局
経済産業省大臣官房調査統計グループ

経済構造実態調査の事前周知について（補足）

日頃より政府が実施する各種統計調査にご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にご尽力いただいている皆さまに心から敬意を表します。

さて、令和2年3月25日付け総統経第23号により依頼させていただきました「経済構造実態調査の事前周知について（依頼）」について、昨今の時勢に鑑み、以下補足させていただきます。

総務省・経済産業省といたしましては、本調査の実施にあたり、調査対象となられる皆さまの個々の事情に可能な限り柔軟に配慮させていただきたいと考えており、調査票等をお送りすることとなる5月下旬から、その時点における情勢も踏まえ、貴会ともご相談させていただきつつ、調査対象の皆さまには、ご回答に関し、最新の情報の提供、説明等を適時適切かつ丁寧させていただくとともに、ご相談も随時お受けしたいと考えておりますので、その旨、会員の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。

本調査に関する最新情報については総務省統計局の調査HPをご覧ください。

【URL】 <https://www.stat.go.jp/data/kkj/index.html>

＜本事務連絡に関するお問合せ先＞
総務省統計局経済統計課経済構造実態調査担当
電話番号：03-5273-1165